



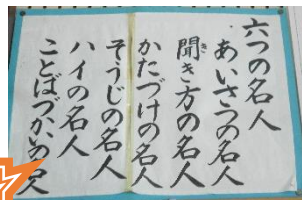
「六つの名人」を目指しています

前途洋々

本校では、子供たちに基本的生活習慣を定着させるための指標として、平成15年度以前から「六つの名人」を活用した指導を行っています。その六つの名人とは、

- あいさつの名人 ○ 聞き方の名人 ○ かたづけの名人
- そうじの名人 ○ ハイの名人 ○ ことばづかいの名人

です。これまでの全校集会では、このうちの四つについて子供たちに具体的な話をしたところ。例えば、「あいさつの名人」「聞き方の名人」については下記のような話をしました。



校内の至る所に掲示してあります！

① あいさつの名人

あいさつには、相手に自分から心を開くという役割があり、「あなたのことを受け止めていますよ」というメッセージでもある。あいさつがあふれる所では、皆が気持ちよく生活できる。ぜひ自分からあいさつができるようになってほしい。

② 聞き方の名人

話している人の立場に立って、「相手が伝えようとしていることは何か」を考えながら聞くことが大切。相手を見ながら共感的に聞くことも同じく大切にしたい。

- 御家庭や地域でも、同じようにお声かけをいただければたいへんありがたいです。ぜひよろしくお願いします。（身に付けさせたい資質・能力「明るいあいさつ及び円滑なコミュニケーションを実践できる力」に係るところです。）

この1ヶ月で感じた本校児童のすばらしいところ！

これも、全校集会で子供たちには伝えたところですが、本校の児童は素直ですばらしいところをたくさんもっています。子供たちの授業の様子や生活の様子を見て、「さすが南っ子！」と感じたところを三つお伝えします。

- ① 先生の話聞く態度がすばらしいです。姿勢もいいですし、「今、しなければならないこと」に集中して取り組んでいる子供たちばかりです。
- ② とても落ち着いて生活しています。朝の登校の様子を見てもそう思いますし、休み時間暴れてけがをしたり、注意を受けたりしている子供はほとんどいません。
- ③ 礼儀正しい子供が多いです。普段の生活もそうですが、職員室に入ってくる時など、はっきりと用件を伝えたりあいさつをしたりする子供ばかりです。

この三つのことは、多くの人と一緒に学習したり生活したりする場ではとても大切なことです。「菊陽南小学校のよいところ」として、これからも一人一人に頑張ってもらいたいと思っています。

子供たちのよさを更に伸ばすのはもちろんのこと、この土台の上に、南小でしかできないことをどんどん積み上げていければと考えています。

